

詩と絵本の出版社

# 童話屋



## 出版目録

2026.4

# 童話屋について

## 童話屋 沿革

- 1977年 東京・渋谷に「童話屋書店」を開店。
- 1978年 子ども図書館部を設立。  
全国イトーヨーカドー内16店舗で子ども図書館を運営  
(延べ利用者2,000万人、貸出1,000万冊)。
- 1980年 出版部を創設。安野光雅『魔法使いのABC』刊行を皮切りに、  
同氏作品を多数出版。
- 1984年 工藤直子『のはらうたI』刊行。  
以後シリーズ化され、長く愛されるロングセラーに。
- 1990年代 シャーロット・ソロトウ作品刊行開始。  
茨木のり子『おんなのことば』(1994)、  
翻訳絵本『葉っぱのフレディ』(1998、累計121万部)、  
『ポケット詩集』(1998)など、代表的出版物を続々刊行。
- 2000年代 『日本国憲法』『あたらしい憲法のはなし』(2001)を刊行。
- 2003年 谷川俊太郎『はるかな国からやってきた』『すてきなひとりぼっち』  
『ぼくはぼく』、茨木のり子『女がひとり頬杖について』  
『わたくしたちの成就』、吉野弘『二人が睦まじくいるためには』を刊行。
- 2010年代 全国の小学校で「詩の授業」を展開。  
大岡信『折々のうた 春夏秋冬』全4巻(2016)、  
工藤直子『ポケットのはらうた』(2017)、  
あべ弘士との共作『自分におどろく』(2017)、  
谷川俊太郎『こどもあそびうた』(2018)など刊行。
- 2020年代 『まど・みちお詩集 ぞうさん』(2019)、  
『石垣りん詩集 表札』(2021)、  
『ポケット詩集IV』(2022)、  
『阪田寛夫詩集 ねこふんじゃった』(2023)を刊行。
- 2024年 工藤直子詩・あべ弘士絵による記念出版『のはらうた絵本』刊行。
- 2025年 『にんげんばかり そばを たべるのは するいよ』  
(はたけやまなぎ文、白幡美晴絵、畠山重篤エッセイ)刊行。



子どもの心のあるじを善にする  
自然のなかにある木や草や花、虫や生き物たちは  
それぞれに美しく生きていくのに、  
人はなぜ争ったり一人占めしたり憎しみ合うのでしょうか。  
人が、足る、を知って優しい気持ちで  
生きることができたら地球は美しい楽園になります。  
童話というのは、真実のお話ということだと  
トルストイが書いています。  
子どもの本は、すべからず  
真実を語るものでなくてはなりません。  
子どもの心のあるじ(主人)が悪になつたら  
どんなに不幸せでしょう。  
心のあるじが善になるには、人生の初めに会おう本が、  
いい本でなければいけません。



編集者・童話屋創業者  
田中和雄

■ 時を超えて読み継がれるミリオンセラー



葉っぱのフレディ

— いのちの旅 —

レオ・バスカーリア 作  
みらいなな 訳 島田光雄 画

121万部

絵本

この絵本を、自分の力で「考える」ことをはじめた子どもたちと、子どもの心を持った大人たちに贈ります。わたしたちはどこから来て、どこへ行くのだろう。生きるとは何か、死とは何か——人は生きているかぎり問い続けます。本書が人生を「考える」きっかけとなることを願っています。

著者はアメリカの著名な哲学者、レオ・バスカーリア博士。生涯でただ一冊の絵本として書かれた本作は、春に生まれた葉っぱのフレディが、夏に働き、秋に色づき、冬に散り、再び春に生まれる——いのちの循環を描きます。

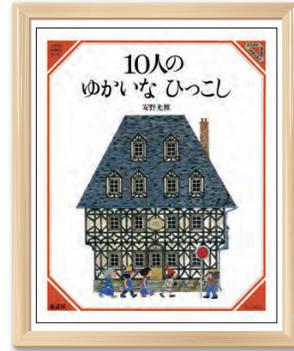
博士は「変わることは自然なこと。死もまたその一部」と語り、日本人の死生観にも通じる視点から、自然と生命の真実を子どもたちに伝えました。

2025年6月、累計発行部数121万部を突破。時を超えて読み継がれる、真実に根ざした絵本です。

B5判・32頁  
定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-002-6



■ 安野光雅〈美しい数学シリーズ〉



10人の  
ゆかいなひっこし

安野光雅 作

シリーズ累計 100万部

絵本

「美しい数学シリーズ」の第一作として生まれた、足し算と引き算の絵本。

左ページには10人の子どもが住む家。右ページには別の家の外観があり、子どもたちは左の家から右の家へ引っ越していきます。

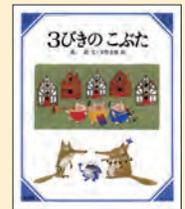
ページをめくると、新しい家の室内——何人引っ越してきたのかな？外観の窓は5つ開いていて(穴あき加工)、子どもたちがのぞいたり隠れたり。「ここにいるのは全部で何人？」——遊びながら、自然に足し算と引き算が身につきます。大人には不思議に見えても、子どもにはすぐにわかる数学の絵本。

海外7か国でも翻訳出版され、日本国内とあわせて累計100万部を超えるロングセラーです。

26×21.5cm・48頁  
定価1,815円(本体1,650円+税)  
ISBN978-4-924684-06-5



「壺の中」

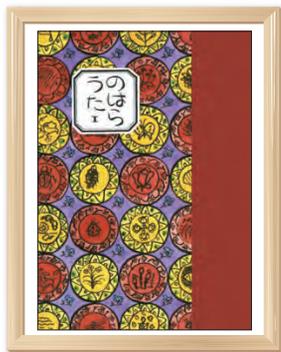


「3びきのこぶた」



「ふしぎなたね」

■ 工藤直子〈のはらうたシリーズ〉



のはらうたI

くどう なおこ 詩

シリーズ累計  
130万部

詩集



わらべうた、かぞえうた——  
そして「のはらうた」。詩人・く  
うなおこさんは、のはらみんなの  
“代理人”を名のり、のはらを散  
歩しながら耳にした、かまきりや  
みのむしや風のうたを書きとめ  
ました。のはらみんなは、のはら  
むらに暮らし、くどうさんから姓  
と名をもらいます。

かまきりゆうじ、かぜみつる、  
うさぎふたご……。その個性豊  
かな声が集まって、一冊の詩集  
になりました。

本書はシリーズ第1巻として  
1984年5月5日に初版を刊行。  
いまでは小学校や中学校の国  
語教科書にも収録され、多くの  
子どもたちに親しまれています。

A6・160頁  
定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-924684-21-8



版画のはらうたI

15×15cm・112頁  
定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-924684-69-0

小学校  
教科書

中学校  
教科書



こぶたはなこさん  
のおべんとう

くどうなおこ 文  
いけずみひろこ 絵

絵本

「わたし、こぶたはなこです。おべん  
とうが すきです。つくるのも たべるのも  
りょうほうとも すきです。」

はなこさんは、きょうもたくさんおべん  
とうを作って、お花畑へ出発します。

この小さな絵本から、あの「のはらう  
た」が生まれたことをご存じでしょうか。

初版には「さんぼんまつタイムス」と  
いうおまけ新聞がついており、そのコラ  
ム「ときどきのうた」に、こねずみしゅん  
君が四行詩「どんぐり」を発表。これが、  
最初の「のはらうた」でした。

こぶたはなこさんシリーズ(全6巻)は、  
子どもから大人まで一緒に笑ったり、  
ジーンとしたりできる物語。

あなたは、どのはなこさんが好きで  
すか？

18.5×15.6cm・34頁  
定価1,265円(本体1,150円+税)  
ISBN978-4-924684-16-4



「こぶたはなこさんの  
たんじょうび」



「こぶたはなこさんの  
クリスマス」



■ 多くの人に愛される「詩集」の決定版！



ポケット詩集 (4部作)

田中和雄 編

シリーズ累計 40万部

詩集



この詩集を、ほんとうの子どもたちと、子どもの心を持った大人たちに捧げます。

冒頭は宮沢賢治「雨ニモマケズ」、しめくりは茨木のり子「自分の感受性くらい」。編者が少年時代に唯一暗誦できた「雨ニモマケズ」と、その精神性の高さに触発された思いが編集の出発点です。精神の高さという点で、茨木のり子「自分の感受性くらい」、石垣りん「表札」、谷川俊太郎「みみをすます」なども同じ輝きを放つと考え、近現代の優れた詩を3年かけて精選しました。

「いい詩は、生きる喜びにあふれています」(まえがきより)。A6サイズに珠玉の33編を収めた、詩を身近に携えるための一冊です。

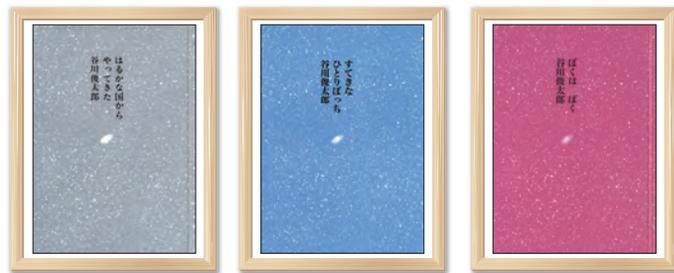
【収録詩人】

宮沢賢治、茨木のり子、まど・みちお、辻 征夫、大岡 信、吉野 弘、三木 卓、草野心平、阪田寛夫、工藤直子、石垣りん、長田 弘、岸田衿子、濱口國雄、山之口獺、井上ひさし、高橋睦郎、会田綱雄、新川和江、河井醉茗、真壁 仁、栗原貞子、与謝野晶子、谷川俊太郎、小崎 洋、高村光太郎、金子光晴

A6判・160頁  
定価 1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-003-3

小学校  
教科書

■ 谷川俊太郎〈珠玉の詞華集3部作〉



はるかな国から  
やってきた

すてきな  
ひとりぼっち

ぼくは ぼく

谷川俊太郎・詞華集 三部作

詩集

半世紀以上にわたる詩業から珠玉の詩編を精選し、編者が長年の構想を経てまとめた三冊の詞華集です。いのちの輝き、こどもと未来へのまなざし、そして平和への祈りが、一冊ごとに異なる色彩で響き合います。三冊を並べれば、詩人・谷川俊太郎の全存在を映し出す一枚の「絵」となります。時代を超えて読み継ぎたい、生命の詞華集です。

はるかな国からやってきた

80冊・約2,000編の中から5年かけて選び抜いた初のアンソロジー。コンセプトは「全ての生は幸福である」。谷川俊太郎の詩世界を宇宙的スケールで感じられる一冊。

A6判・192頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-033-0

すてきなひとりぼっち

デビュー作『二十億光年の孤独』から半世紀。全詩業から新たに49編を精選した第二詞華集。前作と表紙デザインを揃え、銀色(宇宙)とブルー(空)が響き合う装幀。

A6判・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-084-2

中学校  
教科書

ぼくは ぼく

収録第一作「生まれたよ ぼく」の精神性は「雨ニモマケズ」に並ぶと編者が評する一編。こどもと未来、平和への思いを込めた近年の詩作を中心に編んだ第三詞華集。

A6判・152頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-117-7

■ 茨木のり子 〈ベスト・オブ・ベスト〉



おんなのことば

茨木のり子 詩

52刷

詩集

「いい詩には、ひとの心を解き放ってくれる力があります。いい詩はまた、生きとし生けるものへの、いとおしみの感情をやさしく誘いだしてもくれます。」——『詩のこころを読む』(岩波ジュニア新書)より編者はこの一節に導かれ、詩の読者となり、詩集の編集者となりました。

本書は、茨木のり子の詩作から精選した“ベスト・オブ・ベスト”を取めた、童話屋刊・第一詞華集です。冒頭に代表作「自分の感受性くらい」を置き、しめくりに「汲む」を据えた贅沢な構成。鋭くもあたたかな言葉が、読む人の背筋を伸ばし、心を励まします。

現代においても、その詩はみずみずしい感受性を呼び覚まし、精神の支えとなることでしょう。

【収録詩】

自分の感受性くらい／見えない配達夫／女の子のマーチ／子供時代／娘たち／みずうみ／待つ／さくら／六月／わたしが一番きれいだったとき／あほらしい唄／行動について／海を近くに／夏の声／二人の左官屋／花ゲリラ／この失敗にもかかわらず／問い(人類は)／一人は賑やか／はじめての町／生きているもの・死んでいるもの／大学を出た奥さん／私のカメラ／最上川岸／知命／落ちこぼれ／聴く力／食卓に珈琲の匂い流れ／おんなのことば／大男のための子守唄／友人／問い(ゆっくり考えてみなければ)／感情の瘦せっぽち／十二月のうた／汲む(全35編)

A6判・160頁  
定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-924684-78-2



「女がひとり頬杖をついて」

「わたくしたちの成就」

「智恵子と生きた」

■ 石垣りん 〈勇氣と省察を与える詩文庫の決定〉



石垣りん詩集 表札

石垣りん 詩

詩集

私たちに勇氣と省察を与える珠玉の29編を精選。谷川俊太郎「石垣さん」、茨木のり子「弔辞」も併録。

A6判・160頁  
定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-143-6

■ 新川和江 〈究極のアンソロジー〉



わたしを束ねないで

新川和江 詩

詩集

代表作「わたしを束ねないで」、圧倒的な力を放つ「赤ちゃんに寄す」など、心に刻まれる詩を精選。

A6判・160頁  
定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-924684-95-9

■ 吉野弘 〈初々しいふたりと、すこし疲れたふたりに〉



二人が睦まじくいるためには

吉野弘 詩

詩集

「祝婚歌」「I was born」「夕焼け」「奈々子に」など、吉野弘の代表作を網羅したアンソロジー。

A6判・160頁  
定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-037-8

■ 俵万智 〈育児に奮闘しているお母さん、お父さんに読んで欲しい歌〉



生まれてバンザイ

俵万智 作

詩集

出産と育児をするなかで二度とない貴重な時間を詠った120首の短歌を中心に編んだアンソロジー。詩のように読みやすい「分かち書き」にしています。

A6・160頁 定価1650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-104-7

**NEW** のはらうた40周年記念出版



**のはらうた絵本**

工藤直子 詩 あべ弘士 画

20×27cm・32頁・定価1,980円(本体1,800円+税)  
ISBN978-4-88747-148-1

のはらの住民たちが織りなす、のびやかで心あたたまる詩の世界。詩と絵が響き合う、新しい「のはらうた」の絵本が誕生しました。『のはらうた絵本』では、あべ弘士さんがくどうなおさんの詩に合わせて、繊細でありながら力強い絵を描きました。あべさんの感性が、くどうさんの詩にぴったりと寄り添い、まるでのはらの住民たちが本の中で生き生きと動き出すかのようです。自然の豊かさや生命の躍動が溢れる情景が広がっています。【25編】



**工藤直子「のはらうた40周年展」**

『のはらうた絵本』原画や関連作品を展示し、40周年を祝いました。アンデルセン賞推薦画家のあべ弘士さんと田中和雄によるトーク&サイン会も開催しました。  
(2025年5月10日～6月22日/東京銀座 教文館ナルニア国)

**NEW** 「森は海の恋人」の島山重篤の精神は、次の世代に



**にんげんばかり そばを たべるのは ずるいよ**

はたけやまなぎ 文 白幡美晴 絵 島山重篤 エッセイ 山浦玄嗣 英訳

A5・36頁・定価1,980円(本体1,800円+税)  
ISBN978-4-88747-149-8

気仙沼でカキ養殖や植樹活動が続け「森は海の恋人」で知られる作家・島山重篤と、孫・凧による共作絵本。海辺に暮らす凧が夏休みに書いた作文に重篤が感動。鹿の命とそば畑をめぐる出来事から、自然と共に生きる意味を子どもの視点で問いかけます。英訳は詩人で医師の山浦玄嗣が三陸の言葉も交えて担当し、絵は気仙沼に暮らす白幡美晴が消しゴムはんこで描きました。



海が嵐で荒れることを「時化(しけ)」といいますが、時化がおさまれば(な)ぐまで漁民は待つしかありません。大津波で蹂躪された海は大時化でした。時化は自然現象をさす言葉ですが、漁民にとって環境破壊や紛争も時化といえます。

凧は究極の祈りです。

島山重篤(本書のエッセイより)



安野光雅の絵本

安野光雅 (1926年～2020年)

日本の画家・装幀家・絵本作家。島根県津和野生まれ。山口師範学校研究科修了。1974年度芸術選奨文部大臣新人賞、ケイト・グリナウェイ賞特別賞(イギリス)、最も美しい50冊の本賞(アメリカ)、BIB金のリンゴ賞(チェコスロバキア)、国際アンデルセン賞などを受賞。1988年に紫綬褒章、2008年に菊池寛賞を受ける。2012年に文化功労者に選定される。故郷津和野町には「安野光雅美術館」がある。



おめんのえほん

しかけ絵本 (◆)

安野光雅 作

21.7×18cm・24頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-924684-49-2

コアラやうさぎなど15枚のおめんが、1冊の絵本になりました!本にあいた二つの穴がホントのおめんのよう。子どもたちが本をめくると、ネコに、オオカミに、次つぎと変身します。



蚤の市

安野光雅 作

26×21.5cm・44頁・定価1,815円(本体1,650円+税)  
ISBN978-4-924684-15-7

絵本のなかの蚤の市の賑わいといたら!とりいだししたる品の数々約5000点。それを眺めてぶらぶら歩きの1177人。絵本のなかを散歩して、いつまでたっても、見飽きない、見終らない!



まるいちきゅうのまるいちにち

安野光雅 編 E.カール、R.ブリッグス、N.ポポフ、林明子  
G.カルビ、L&D.ディロン、朱成梁、R.ブルックス 絵

25×25.8cm・24頁・定価1,980円(本体1,800円+税)  
ISBN978-4-924684-34-8

ある年の1月1日24時間のできごとを、それぞれの国の子どもたちを主人公に、世界8ヶ国の絵本作家と安野光雅さんとが共作しました。



サンタクロースのふくろのなか

安野光雅 作

25×25.8cm・20頁・定価1,760円(本体1,600円+税)  
ISBN978-4-88747-066-8

サンタクロースのふくろのなかには、いったい何が入っているのでしょうか?ちょっと中をのぞいてみると、そこはおもちゃはもちろん、汽車に虹、ありとあらゆるものでいっぱい幸せな世界が広がっています。

《美しい数学シリーズ》



10人のゆかいなひっこし

しかけ絵本

安野光雅 作

26×21.5cm・48頁・定価1,815円(本体1,650円+税)  
ISBN978-4-924684-06-5

家が2軒ならんでいます。窓も開いています。中には10人の子どもたち。ページをめくると、アレッ、だれかがとりの家へおひっこし…。こちらの家には何人いるのかな?と、引き算と足し算ができる絵本。



新装版 すうがく博物館 (◆)

森毅 著 安野光雅 画

A5・280頁・定価1,980円(本体1,800円+税)  
ISBN978-4-924684-82-9

これは数学のガイドブックではありません。ヒマラヤに登る前に、麓の村のたたずまいや、岩陰に咲くエーデルワイスをあらかじめ見て楽しむ本なのです。森毅先生による、軽妙洒落な数楽もとい数学エッセイ。



壺の中

安野雅一郎 作 安野光雅 絵

26×21.5cm・44頁・定価1,815円(本体1,650円+税)  
ISBN978-4-924684-11-9

壺の中は広い海でした。海には一つの島があり、島には二つの国がありました。二つの国にはそれぞれ三つの山があり…。無限に続くきりなしばなし。「どんどんふえる」数学という階乗のお話が始まります。



赤いぼうし (◆)

野崎昭弘 文 安野光雅 絵

26×21.5cm・44頁・定価1,815円(本体1,650円+税)  
ISBN978-4-924684-20-1

ご存じ、安野光雅さんと数学者の野崎昭弘さんという異色の組み合わせが、スゴイ絵本を生みだしました。テーマは論理学。数学において大切な、「もし…だったら」という考え方を、絵本で楽しみながら?習得します。



3びきのこぶた

森毅 文 安野光雅 絵

26×21.5cm・44頁・定価1,815円(本体1,650円+税)  
ISBN978-4-924684-27-0

「3びきのこぶた」といっても、あの昔話ではありません。順列と組み合わせが絵本になるなんて信じられない!絵本の魔術師・安野光雅さんと数学者の鬼才・森毅さんが手を結ぶや、話とはとてもない方向へ…。



ふしぎなたね

安野光雅 作

26×21.5cm・32頁・定価1,815円(本体1,650円+税)  
ISBN978-4-924684-67-6

一つ食べれば一年間おなかがいっぱいになり、一つ埋めると翌年必ず二つ実がなる。そんな「ふしぎなたね」を手に入れた男のお話。現実の世界のしくみとよく似ている、と安野さんがつぶやく、数学的な食育絵本。

## 葉っぱのフレディ



## 葉っぱのフレディ — いのちの旅 —

レオ・バスカーリア 作 みらいな 訳 島田光雄 画

B5・32頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-002-6

121万冊を超えるベストセラー絵本。ひとはどこから来て、どこへ行くのだろう。生きることにはどういう意味があるのだろう。この絵本が、自分の人生を「考える」きっかけになってくれることを祈ります。



## 「フレディ」から学んだこと

関連本

日野原重明 作

A5・144頁・定価1,485円(本体1,350円+税)  
ISBN978-4-88747-012-5

聖路加国際メディカルセンターの元理事長、日野原重明先生による哲学随想。ベストセラー絵本「葉っぱのフレディ」を読み、現役の医師である作者が何を思い、何を感じたかが語られています。

## 【みらいな(訳者)からのメッセージ】

絵本『葉っぱのフレディ』はいまや日本人の百人にひとり読んでいるミリオンブックになりました。西田幾太郎門下の哲学者高橋亘氏が「こういう本が売れるというのは日本の社会が健全なのだ」と言われました。日本は四季に恵まれているいなものが整ったいい国です。米国の学者バスカーリアは日本文化の背景にある禅の世界を学び絵本を書きました。彼は物質文明の只中で自然から遠ざかり死を恐れている現代人に —いのちの真実は循環にある。死も変化のひとつで自然のことなのだ。— というメッセージをこめました。全ての人が自然の摂理の中でむつまじい、手を携えて生きていける世界の夢は実現するのです。

## ✉ 読者の感想から ✉

## 悲しみの先にあるつながり

大切な人を失い深い悲しみの中にいたとき、この本に出会いました。フレディの旅は「終わり」ではなく「つながり」だと気づかせてくれ、涙の中にもぬくもりを感じました。残された私も前を向いて生きようと思える力をくれました。

## いのちがめぐるよこび

フレディが季節ごとにかわっていくのを見ていると、ほんとうに木にいるみたいでした。さいごに土にかえるのは少しかなしかったけれど、またあたらしいいのちがはじまると知ってうれしかったです。

## 弱さの中に見つけた勇気

病気と向き合う日々、この本を読むことで心が軽くなりました。フレディが仲間と季節を生きぬき、やがて散る日を受け入れる姿に勇気をもらいました。命はめぐり続けると知り、静かに生きる力を与えてくれます。

## 寄り添う時間の尊さ

介護の毎日は、相手の弱さに向き合う自分の弱さとの闘いでもあります。この本にいくフレディの旅は、「古い」や「別れ」を自然の流れとして受入れる心をくれました。寄り添う時間を大切にしたいと強く思いました。

## ねずみのほん



## ねずみのいえさがし

ヘレン・ピアス 作 まつおかきようこ 訳

A5・18頁・定価1,100円(本体1,000円+税)  
ISBN978-4-924684-24-9

一匹のねずみが、家を探しています。土管のなか、火のそば、スリッパのなか、ねずみはあちこち探します。さあ、いえは見つかるのでしょうか？



## ねずみのともだちさがし

ヘレン・ピアス 作 まつおかきようこ 訳

A5・18頁・定価1,100円(本体1,000円+税)  
ISBN978-4-924684-25-6

家が見つかったねずみは、友だちがほしくなりました。人形はどうか？金魚はどうか？かえるは？ねこは？(とんでもない!) おやー、だれか走っているよ！きて、ともだちは見つかるのでしょうか？



## よかったね ねずみさん

ヘレン・ピアス 作 まつおかきようこ 訳

A5・18頁・定価1,100円(本体1,000円+税)  
ISBN978-4-924684-26-3

ねずみは家が見つかり、友だちもできました。でも食べるものがありません。チーズにりんごにミルク。でもどうして食べ物が入ったのでしょうか。そのヒミツは写真の中にありますよ。

## 【書籍から】

## 「不滅の本」なら間違いない

具体的にはどういう本であれば、子どもが好んで読むのか？「何十年にわたって読み継がれている、基本的な本」だといえます。(中略)私がおすすしたい不滅の1冊は『ねずみのえほん1 ねずみのいえさがし』です。「図書館にまいこんだこどもの超大質問」(青春出版社)より



## 青い花のえかきさん

ソーニャ・ハートネット 文 ガブリエル・エヴァンス 絵 みらいな 訳

B5変型・36頁・定価1,980円(本体1,800円+税)  
ISBN978-4-88747-144-3

「学校行きたくない」と感じ、みんなと同じにできない私。ママは「違っていい」と言う。大好きな絵を描くことを通し、自分を好きになるまでを描いたすてきな青い絵本。

## 【おすすめポイント】

不登校・いじめ、子育ての悩みを抱える子どもや保護者にそっと寄り添う絵本です。人と違う事に不安を感じている子どもや保護者に届いてほしい。作者のソーニャ・ハートネットはオーストラリア児童図書賞、ガーディアン賞など数々の文学賞を受賞しています。

もぐらのもっくシリーズ



もぐらのおとしあな

いわきたかし 文 しまだみつお 絵  
23×18cm・36頁・定価1,320円(本体1,200円+税)  
ISBN978-4-924684-07-2

もっくは小さなもぐらです。穴をほることと、いたずらをするのがなにより大好き。今日はとびぎりのいたずらびよりです。どんないたずらをするのかな。



もぐらとおおきなきりかぶ

いわきたかし 文 しまだみつお 絵  
23×18cm・36頁・定価1,320円(本体1,200円+税)  
ISBN978-4-924684-14-0

ひとつの切株をめぐって、もっくと熊ののんたがとりあいますが、疲れた二人は「たんまにしよう」と仲なおりをします。でも、そうは間屋がおろしません。仲なおりをしても競争には競争のルールがあるのでした。



くいしんぼのもぐら (◆)

いわきたかし 文 しまだみつお 絵  
23×18cm・36頁・定価1,320円(本体1,200円+税)  
ISBN978-4-924684-10-2

もっくは大の食いしん坊。ある日、もっくはのねずみのちよると、お日さまのように大きなやき芋を焼きました。そのおいしかったこと。するとそのいいにおいで熊ののんたが目をさましたではありませんか。



もぐらのおくりもの

いわきたかし 文 しまだみつお 絵  
23×18cm・36頁・定価1,320円(本体1,200円+税)  
ISBN978-4-924684-17-1

「サンタは、いい子のうちにだけくるんだぜ」と言われて、プレゼントを楽しみにしていた森の仲間たちはがっかり。ところがどっこい、もぐらのもっくにはいい考えがありました。もっくが考えた「いいこと」とは…。



くどうなおこの絵本



こぶたはなこさんのおべんとう

くどうなおこ 文 いけずみひろこ 絵  
18.5×15.6cm・34頁・定価1,265円(本体1,150円+税)  
ISBN978-4-924684-16-4

おべんとうがすきです。作るのもたべるのもりょうほうともすきです。こぶたはなこさんはこりすすみえさんとおべんとうを作っておはなばたけに行くことにしました。



こぶたはなこさんのかがみ (◆)

くどうなおこ 文 いけずみひろこ 絵  
18.5×15.6cm・34頁・定価1,045円(本体950円+税)  
ISBN978-4-924684-19-5

小さな手鏡に顔を映して百面相。お母さんの顔、赤ちゃんの顔、花嫁さんの顔、男の子の顔、ピエロの顔。たくさんあそんだあと、おかのうえでやすんでいると…。



こぶたはなこさんのクリスマス

くどうなおこ 文 いけずみひろこ 絵  
18.5×15.6cm・34頁・定価1,265円(本体1,150円+税)  
ISBN978-4-924684-23-2

もうすぐクリスマス！ページをめくるたびに、クリスマスを心待ちにする楽しみな気持ちが、どんどんふくらみます♪



こぶたはなこさんのみずあそび (◆)

くどうなおこ 文 いけずみひろこ 絵  
18.5×15.6cm・34頁・定価1,045円(本体950円+税)  
ISBN978-4-924684-29-4

おべんとうに、おやつに、おもちゃを持つてのはらのみんなとプールあそびです♪みんなでおひるねをしていると、はなこさんったらばしや！びしや！じゃぼん！あららら～。



こぶたはなこさんのたんじょうび

くどうなおこ 文 いけずみひろこ 絵  
18.5×15.6cm・34頁・定価1,265円(本体1,150円+税)  
ISBN978-4-924684-30-0

もうすぐたんじょうびのはなこさん♪うれしくてうれしくて心もからだもびよんびよんはねてしまいます♪たんじょうパーティーの招待状をかいて配りますが…。



こぶたはなこさんのうんどうかい (◆)

くどうなおこ 文 いけずみひろこ 絵  
18.5×15.6cm・34頁・定価1,045円(本体950円+税)  
ISBN978-4-924684-40-9

もうすぐのはらむらのうんどうかい！みんなでじゅんびです。こぶたはなこさんとこりすすみえさんはパンくいぎょうそうのパンをつくるやくめ。のはらみんなの一人一人にすきなパンを聞いてあるきます。

## 日本の絵本



## かぜのこもりうた

くどうなおこ 詩 あべ弘士 絵  
B5横・32頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-924684-79-9

迷子になったゾウの坊やが泣いています。日が暮れて星が出ます。そのとき聞こえてくる子守唄。風が坊やに歌ってくれたのです。



## オサム

谷川俊太郎 文 あべ弘士 絵  
A4変型・32頁・定価1,980円(本体1,800円+税)  
ISBN978-4-88747-142-9

「いいひと」を 絵に描いたら ゴリラになった！  
谷川俊太郎の詩「ぼくのゆめ」にある「いいひと」を絵で描く依頼に、あべ弘士はゴリラをひらめき描画。詩と絵が出会い生まれたユーモラスな一冊。



## えほん なぞなぞうた

谷川俊太郎 文 あべ弘士 絵  
A5・80頁・定価1,980円(本体1,800円+税)  
ISBN978-4-88747-138-2

谷川俊太郎がしかけて、あべ弘士がこたえを描く。とんちもシャレも哲学も。なぞなぞ本の決定版。37問のなぞなぞに、きみはいくつ答えられるかな？ 大人も子ども、みんなで一緒に楽しめる絵本。



## くものがつこう (◆)

みらいなな 文 いけずみひろこ 絵  
24.5×19cm・32頁・定価1,540円(本体1,400円+税)  
ISBN978-4-88747-086-6

雲のこどもたちは学校でいろいろな形になる練習をします。丸や三角、クジラやゾウの形の雲になったりもします。そしてみんなで手をつないで空一面の曇り空。そのあと、どんな姿になるでしょうか。



## くものがつこう えんそく (◆)

みらいなな 文 いけずみひろこ 絵  
24.5×19cm・32頁・定価1,540円(本体1,400円+税)  
ISBN978-4-88747-097-2

雲のこどもたちが遠足に出かけます。富士山を出発すると、太平洋でイルカとジャンプ。フランスではエッフェル塔を使った輪投げ遊び。世界中で遊んだ最後にはアフリカの乾いた砂漠で大雨を降らせませす。



## のはらのうた 〈工藤直子〉

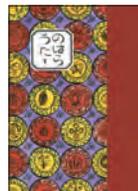
小学校  
教科書

自分以外の誰かの気持ちになって詩(うた)をうたおう…

ということで生まれた『のはらうた』。

学校の国語の教科書にも載って広がり、版画、えいご、かるたもできました。

いまや全部で計130万冊を越す、人気シリーズです。



## のはらうた I

くどうなおこ 作  
A6・160頁  
定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-924684-21-8



## のはらうた II

くどうなおこ 作  
A6・160頁  
定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-924684-28-7



## のはらうた III

くどうなおこ 作  
A6・160頁  
定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-924684-41-6



## のはらうた IV

くどうなおこ 作  
A6・160頁  
定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-013-2



## のはらうた V

くどうなおこ 作  
A6・160頁  
定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-083-5

のはらうた  
わっはっは

くどうなおこ 作  
A6・160頁  
定価1,870円(本体1,700円+税)  
ISBN978-4-88747-043-9

わらべうた、かぞえうた、というのがありますが、「のはらうた」というのは、どういううたでしょう。作者は、のはらみんなの代理人を名乗る詩人のくどうなおこさんです。くどうさんが、のはらを散歩していると、かまぎりやみのむしや風が、うたを歌っています。そのうたを書きとめて一冊にまとめたのが「のはらうた」です。

## 工藤直子(1935年生まれ)

日本の詩人・童話作家。お茶の水女子大学卒業。女性初のコピーライターとして活躍した後、詩や童話の創作活動を開始。特に子ども向けの作品で知られ、自然や日常の中に潜む美しさや生命の尊さを詩的に表現。代表作には、自然と動物たちをテーマにした『のはらうた』シリーズや『ともだちは海のにおい』(理論社)などがある。親しみやすい言葉で幅広い世代に愛され、児童文学の分野で2008年「のはらうたV」で野間児童文芸賞など多くの賞を受賞している。現在も多くの読者に親しまれている作家の一人。



**版画**  
**のはらうた I**  
くどうなおこ 詩  
ほてはまたかし 画  
15×15cm・112頁  
定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-924684-69-0



**版画** 小学校教科書  
**のはらうた II**  
くどうなおこ 詩  
ほてはまたかし 画  
15×15cm・112頁  
定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-924684-88-1



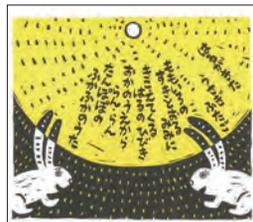
**版画**  
**のはらうた III**  
くどうなおこ 詩  
ほてはまたかし 画  
15×15cm・112頁  
定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-034-7



**版画**  
**のはらうた IV**  
くどうなおこ 詩  
ほてはまたかし 画  
15×15cm・112頁  
定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-082-8



**版画**  
**のはらうた V**  
くどうなおこ 詩  
ほてはまたかし 画  
15×15cm・112頁  
定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-119-1



画家であり版画家の「ほてさん」(ほてはまたかしさん)は、くどうなおこさんの大の仲よしです。「のはらうた」に惚れこんで、のはらみんなの版画を彫りつけています。1987年より毎年、12枚の版画で仕上げる「のはらうたカレンダー」が生まれ、その版画が5年分たまるごとに、1冊の本にまとめられたのが「版画 のはらうた」シリーズです。



**えいご・のはらうた** (◆)  
くどうなおこ 作 ウィリアム I. エリオット/西原克政 訳  
A6・176頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-102-3

「うれしいな たちまち英語が 好きになる!」のはらうたI~V、わっはっはの中から選ばれた59編の詩の英訳を、日本語と比べながら読めるように見開きページで収録しました。



**わっしょい のはらむら** (◆)  
くどうなおこ 作  
A6・136頁・定価1,595円(本体1,450円+税)  
ISBN978-4-88747-103-0  
300編以上もの詩からなる「のはらうた」。その中からくどうなおこさんご本人が57編を選び、そのひとつひとつの詩にイラストを描いたまさに「のはらうた」の決定版!



**あっぱれ のはらうた** (◆)  
くどうなおこ 詩・文 ほてはまたかし 絵  
B6・160頁・定価1,980円(本体1,800円+税)  
ISBN978-4-88747-121-4

1984年に1巻目を刊行以来、30周年を迎えたのはらうたのあっぱれな記念号です。のはらむら24人の書き下ろしエッセイと名詩48編を収録。巻末には、のはらみんな全員が収まった大判カラー切り絵つき!



**ポケットのはらうた**  
くどうなおこ 詩 ほてはまたかし 画  
A6・112頁・定価1,870円(本体1,700円+税)  
ISBN978-4-88747-132-0

のはらむら125人の詩人による350編から、人気作ばかりを集めたオールカラー詩絵本。23詩人26編収録で、「のはらうた」の魅力が詰まっています。



**のはらうたかるた**  
くどうなおこ 詩  
ほてはまたかし 画  
定価(本体2400円+税)  
読札・取札各50枚  
カードサイズ100×100mm  
パッケージサイズ107×215×47mm



「のはらうたかるた」は、一部書店と童話屋直販のみのお取扱いとなります。詳しくは童話屋まで直接お問い合わせください。

## 童話屋の詩文庫

刊行数50点を超える童話屋の詩文庫は、志の高い詩の宝石箱です。

近現代の詩人の作品から編まれた詞華集を中心としています。

文庫サイズ・ハードカバーで、装丁も美しく揃えました。



## ポケット詩集

田中和雄 編

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-003-3

冒頭を飾るのは宮沢賢治の「雨ニモマケズ」。近現代の精神の高い詩を33編選びました。いい詩はみな、生きる喜びにあふれています。この詩集を本当の子どもたちと、子どもの心を持った大人たちに捧げます。

小学校  
教科書

## ポケット詩集II

田中和雄 編

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-024-8

ポケット詩集を一冊編み終えたとき、入りきれない名詩の山にため息がでました。発刊後、多くの読者から、あの詩も読みたい、この詩も入れてほしい、ぜひIIというお便りが山積し、IIを編もうと決心しました。



## ポケット詩集III

田中和雄 編

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-048-4

ポケット詩集が出てから3年経ってIIを出し、それから3年後IIIを出しました。3年毎に一冊ずつというのは偶然でもあり、また一卷の詞華集の編集にはそのくらいの年月が要するというところもあるでしょう。

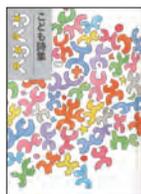


## ポケット詩集IV

田中和雄 編

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-146-7

1998年の第1巻刊行から25年、3巻累計50万部のロングセラー詞華集。17人53編の詩が輝き、人生の意味を深く考えるきっかけとなる一冊です。



## こども詩集わくわく

全国学校図書館協議会、田中和雄(童話屋)編

B6・144頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-137-5

「ひとりでも多くの子どもたちに読書の喜びを！」小学生必読の近現代詩52編を収録。声に出し五感で表現し詩の世界を楽しむ。

小学校  
教科書

## 幼い子の詩集 パタポン①

田中和雄 編

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-026-2

子どもたちのための選詩集。国内外の名詩を選びすぎりました。子どもたちと一緒に、うたって、読んで、遊んでください。子どもの心にもともと備わっている詩の心が呼びさまされることでしょう。

小学校  
教科書

## 幼い子の詩集 パタポン②

田中和雄 編

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-029-3

子どものための選詩集の続編です。①と同様、谷川俊太郎、まどみちお、阪田寛夫、A・A・ミルン、S・ゾロトフほか、沢山の作者の名詩から編み上げました。幼い子どもたちに、声に出して読んであげてください。



## ねこはしる

工藤直子 作

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-924684-48-5

のろまでドジだけれど気持ちの優しい、子猫のラン。池の魚とは大の仲よし。ところがある日、魚がほかの兄弟猫に見つかって、魚とり競争が行われることに。ランが悩んだ末に、心に誓った決意とは？



## ゴリラはごりら ◆

くどうなおこ 詩 あべ弘士 絵

A6・112頁・定価1,375円(本体1,250円+税)  
ISBN978-4-924684-68-3

あべ弘士さんが働いていた動物園でくどうなおこさんが、あやうくワニに食べられそうになったとき、助けてくれたのはゴリラのゴンタ(?!)。お礼にゴリラの詩を書いたら、あべさんが絵を描いてくれました。



## ふくろうめがね ◆

くどうなおこ 詩 あべ弘士 絵

A6・112頁・定価1,375円(本体1,250円+税)  
ISBN978-4-924684-81-2

「地球上のすべての生き物たちに宛てたラブレター」だというくどうなおこさんの詩に、元動物飼育係のあべ弘士さんがまたまた素敵な絵をつけました。好評「ゴリラはごりら」の姉妹編です。



## くどうなおこ詩集○

くどうなおこ 詩

A6・192頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-924684-85-0

なぜ詩集のタイトルに、○がついたか？ 作者のくどうなおこが○の人だからです！ 顔がまるい。体もまるい。心もまるい。これ一冊で、くどうなおこのまるごとぜんぶが入っている“まるもうけ”な詩集。

## 〈谷川俊太郎〉



## はるかな国からやってきた

谷川俊太郎 詩

A6・192頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-033-0

谷川さんの詩には人はどこから来てどこへ行くのか、という問いがあり、それは人は幸せに生まれ、生き、やがて還るという気づきに繋がります。この52編の詩は、まさに谷川さんの真髄ともいえるでしょう。



## すてきなひとりぼっち

谷川俊太郎 詩

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-084-2

デビュー以来、半世紀にわたって書きつづけた1500編の全作品のなかから、あらたに49編を選んだ、二冊目の谷川俊太郎詞華集です。童話屋刊で全三冊。氏の詩作を俯瞰できる、究極のシリーズになりました。

中学校  
教科書

## ぼくは ぼく

谷川俊太郎 詩

A6・152頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-117-7

子どもとその未来について、また平和について、近年の詩作を中心に編んだ童話屋の谷川詞華集・第三巻です。精神の高さにおいて「雨ニモマケズ」に肩を並べる「生まれたよ ぼく」のほか、50編を収録。



## こどもあそびうた

谷川俊太郎 詩 山田馨 編

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-135-1

1973年からひらがなだけの詩を書き始めた谷川さん。漢字が読めなくても楽しめる、「かつば」「いるか」「おならうた」など子どもがすぐろずさむ詩を集めた新アンソロジー。



## 詞華集 生きていてほしいんです — 戦争と平和 (◆)

谷川俊太郎 田中和雄 共同編集

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-092-7

この詩集は、谷川俊太郎さんと編者により、一冊の反戦詩集として共同編集されました。谷川さんの反戦詩を母体にして、茨木の子、石垣りんの他、フォークソングの詩に至る幅広い反戦詩を収録しました。



## ふじさんとおひさま

谷川俊太郎 詩 佐野洋子 絵

A6・128頁・定価1,870円(本体1,700円+税)  
ISBN978-4-924684-77-5

谷川さんの詩集であり、佐野洋子さんの画集でもある本書。富士山が谷川さんで、太陽が佐野さんだ、と見る人がいますが、そうかもしれません！でっかい絵と突き抜けた詩のコラボをお楽しみください。

小学校  
教科書谷川俊太郎さんは  
童話屋書店のお客さま第1号

童話屋は1977年10月、東京・渋谷で「童話屋書店」として始めました。最初に訪ねてくださったのが谷川俊太郎さんでした。レジに立



つ私に直立不動で「ぼく、谷川俊太郎です。このお店はいいお店です。詩を読ませてもらえませんか」とおっしゃった谷川さんは、少年のように人懐っこい笑みを浮かべていました。

それから半世紀、谷川さんは礼儀正しく、子どもにも大人にも同じようにていねいに接し、いつも目を笑わせていました。私はそんな谷川さんが大好きでした。2012年、谷川さんの傘寿を祝って私はこう語りました。「谷川さんはカラダもタマシイも青年のように若くたくましい。UFOのような宇宙船に一人で乗って飛び回っているのです。死んでからももっと楽々と空を飛び、大好きな人に会いに行くにちがいがありません」谷川さんの詩「ぼくのゆめ」には、こんな一節があります。「えらくならなくていい かねもちにならなくていい いいひとになるのがぼくのゆめ」この夢は谷川さん自身の生き方そのものでした。谷川俊太郎さん——日本の、いや世界の詩人。92歳で旅立たれました。

童話屋 田中和雄

## 〈まど・みちお〉

まど・みちお(まど みちお、1909年～2014年)

- 1909年 山口県徳山に生まれる。詩人。著作多数。  
 1952年 「ぞうさん」團伊玖磨作曲・NHKラジオ「うたのおばさん」で初放送、全国に広がる。  
 1968年 野間児童文芸賞受賞。  
 1976年 日本児童文学者協会賞、サンケイ児童出版文化賞受賞。  
 1986年 小学館文学賞受賞。  
 1994年 国際アンデルセン賞作家賞受賞。  
 2003年 日本芸術院賞受賞。



## まど・みちお詩集 ぞうさん

まど・みちお 詩

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
 ISBN978-4-88747-136-8

まどさんは詩は自由に読んでいいと言いますが、「ぞうさん」は「ぞう」に生まれてうれしいぞうの詩なのです。存在を肯定し、子どもの生きる力となる詩を多く遺しました。

小学校  
教科書



## くまさん (◆)

まど・みちお 作

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
 ISBN978-4-924684-51-5

まどさんは、子どもだけを読者とする童謡詩人ではありません。やさしい言葉で綴っていると見せかけて、とても根源的な真実を語りつづけています。氏の本格的なアンソロジーが、この詩集「くまさん」です。



## せんねん まんねん (◆)

まど・みちお 作 工藤直子 編

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
 ISBN978-4-924684-54-6

工藤直子さんも、まどさんの詩に惚れ込んだ。「わたしにも一冊作らせてえ！」と編んだのが本書です。あとがき嫌いのまどさんは、悩んで風邪を引いてしまった?! でもちゃんといいいあとがきが入っています。

小学校  
教科書



## ぼくがここに

まど・みちお 詩

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
 ISBN978-4-924684-70-6

詩集「くまさん」を出版したのがご縁で、全編書き下ろしのこの詩集ができました。表題の「ぼくがここに」は、まさに人間の存在の詩です。この詩一編で、まどさんの存在は、いよいよ眩しくなりました。

中学校  
教科書

## 〈阪田寛夫〉

阪田 寛夫(さかた ひろお、1925年～2005年)

- 詩人、小説家、児童文学作家。  
 大阪市住吉(現・阿倍野区)生まれ。朝日放送に勤められたら多岐にわたり創作し、1975年、小説『土の器』で芥川賞。  
 童謡「サッチャン」「おなかのへるうた」「そうだ村の村長さん」などの作詞者としても知られる。  
 1980年 野間児童文芸賞。  
 1988年 日本芸術院賞。  
 1989年 「まどさんのうた」で赤い鳥文学賞特別賞を受賞。



## まどさんのうた

阪田寛夫 作

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
 ISBN978-4-924684-50-8

まどさんに惚れてしまった阪田さんは、メモとペンを持ってまどさんを追いかけて、まどさんの詩のいちばん深いところを聞き出しました。そのヒミツを惜しげもなくぜんぶ書いてくださったのがこの一冊です。



## てんとむし (◆)

阪田寛夫 作

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
 ISBN978-4-924684-44-7

阪田さん作の「サッチャン」は、まどさんの「ぞうさん」に匹敵する国民的童謡です。童謡なんて子どもが対象だとタカをくくるなかれ、本書収録の「葉月」や「練習問題」といった詩を読んでみてください。

中学校  
教科書



## きつねうどん

阪田寛夫 詩

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
 ISBN978-4-88747-106-1

阪田さんの童謡詩は、まどさんや北原白秋がとりあげなかった子どもの恋心や劣等感の悲しみなどをテーマに、子どもの心そのものを描いています。いろいろな“子ども”を歌い上げた詩を45編収録しました。

小学校  
教科書



## 阪田寛夫詩集 ねこふんじやった

阪田寛夫 詩

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
 ISBN978-4-88747-147-4

童謡「サッチャン」で知られる阪田寛夫。詩として読むと人の深い寂しさが見える現代詩です。芥川賞作家であり、ユーモアあふれる詩を数多く遺しました。

## 〈茨木のり子〉



## おんなのことば

茨木のり子 詩

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-924684-78-2

精神の高い詩ばかりを集めた詞華集。冒頭の詩は「自分の感受性くらい」。茨木のり子さんの詩を読むと、誰もが自分を叱り、励まし、愛したくなります。ズキンと胸にくる一冊。



## 女がひとり頬杖をついて

茨木のり子 詩

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-078-1

「おんなのことば」の対になる茨木のり子二冊目の詞華集。圧巻は長詩「りゅうりえんれんの物語」です。強制連行された中国の農民の苦難の物語で、生前茨木さんは多くの人に読んでほしいと願っていました。



## わたくしたちの成就 ◆

茨木のり子 詩

A6・136頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-118-4

亡き最愛の夫に向けた詩を中心とする「混じり気なしの愛の詩集」。「あなたのかたわらで眠ること、それがわたくしたちの成就です」詩業を極め、公の詩人だった茨木さんが「女」に還り、赤裸々に愛を告白します。



## 詩人の評伝① 獏さんがゆく ◆

茨木のり子 作

A6・160頁・定価1,375円(本体1,250円+税)  
ISBN978-4-88747-005-7

“獏さん”こと詩人・山之口獏。貧しくても鈍するどころか逆に高貴な精神で詩を書きつづった詩人を、痛快な筆致で描いた評伝文学。いま、この時代に、獏さんの無欲な生き方が私たちに指針を与えてくれます。



## 詩人の評伝② 個人のたたかい

— 金子光晴の詩と真実 — ◆

茨木のり子 作

A6・160頁・定価1,375円(本体1,250円+税) ISBN978-4-88747-008-8

茨木のり子さんの手にかかると、いままで難解だった詩や詩人が、親しい素顔を見せてくれるようになります。金子光晴という詩人の詩も生涯も、小説以上に面白く読者の前にたち現れるのです。



## 君死にたもうことなかれ

— 与謝野晶子の真実の母性 — ◆

茨木のり子 作

A6・136頁・定価1,375円(本体1,250円+税) ISBN978-4-88747-069-9

「世界ぜんたいが幸福にならないうちは個人の幸福はありえない。『君死にたもうことなかれ』には宮沢賢治の『雨ニモマケズ』に通じる「祈り」が込められている。」茨木さんによって語られる与謝野晶子の生涯。



## 詩人の評伝④ 智恵子と生きた

— 高村光太郎の生涯 —

茨木のり子 作

A6・152頁・定価1,375円(本体1,250円+税) ISBN978-4-88747-070-5

智恵子を愛し、智恵子が狂気になった晩年も変わらず愛しつづけた高村光太郎。戦中に戦争賛美の詩を書いたことに一言の弁解もせず、7年間懺悔の日を送った古武士のような潔い生き方が、本書で描き出されます。

寄りかからず  
一人を生きた  
茨木のり子さん

## 茨木のり子(1926年～2006年)

詩人、随筆・童話・脚本も執筆。大阪府生まれ。東邦大学薬学部卒。戦後、金子光晴との出会いから詩への道を歩み、1953年には川崎洋らと同人誌「權」を創刊。谷川俊太郎、吉野弘、大岡信らとともに戦後詩壇に新たな光をもたらした。

代表作に『見えない配達夫』『自分の感受性くらい』『歲月』など。清冽な言葉で人間の尊厳と生の真実を問い続け、多くの読者を魅了した。著書『詩のこころを読む』(岩波ジュニア新書)の冒頭で「いい詩には、ひとの心を解き放ってくれる力があります」と綴ったように、その詩は時代を超えて心に響き続ける。



## 〈石垣りん〉

石垣りん(いしがき りん、1920年～2004年)

詩人。東京都生まれ。高等学校を卒業後、銀行員として働き、一家六人の生活を支えつつ、詩作を続けた。反戦詩、男女同権をうたった詩などが名高い。

代表詩に「表札」「雪崩のとき」「挨拶」「崖」「私の前にある鍋とお釜と燃える火と」。第19回H氏賞、第12回田村俊子賞、第4回地球賞受賞。



## 石垣りん詩集 表札

石垣りん 詩

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-143-6

石垣りんは勤めのかたわら詩を書き家族を支え、戦時の二十代を経て「表札」など名詩を生み出した。鋭い観察眼の詩や反戦詩は今を生きる私たちに勇気と反省を促します。



## 空をかついで (◆)

石垣りん 詩

A6・160頁・定価1,375円(本体1,250円+税)  
ISBN978-4-924684-91-1

過去に出版された四冊の詩集からエッセンスを取り出した石垣りんさん初の詞華集。名前の通り詩も「りん」としています。代表作である「表札」など、精神の高い詩を36編を選び、収録しました。



## レモンとねずみ (◆)

石垣りん 詩

A6・160頁・定価1,375円(本体1,250円+税)  
ISBN978-4-88747-080-4

表題の「レモンとねずみ」など名詩もありますが、「シコタマ節」のようなユーモラスな詩、複雑な家庭環境を描いた「いじわるの詩」など、生前の生身の石垣さんをほうふつさせる作品が40編収録されています。

石垣りん  
それでよい



## 二人が睦まじくいるためには

吉野弘 詩

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-037-8

表題のことばを含む詩「祝婚歌」は、多くの人に暗誦され引用されて広まっています。他に「I was born」「夕焼け」「奈々に」など代表作を網羅。世界は「ふたり」から始まり、いのちの営みが繰り返されるのです。



## ほほえみにはほほえみ

川崎洋 詩

A6・160頁・定価1,375円(本体1,250円+税)  
ISBN978-4-924684-96-6

読売新聞の家庭面の「子どもの詩」欄で毎日子どもから投稿される詩を選び一行批評を20年以上も書き続けた川崎洋さん。ユーモアやエスプリのぎいたお洒落な小冊をふくいくたる詩に変える魔法使いです。



## いそがなくてもいいんだよ

岸田衿子 詩

A6・128頁・定価1,870円(本体1,700円+税)  
ISBN978-4-924684-83-6

大人になっても自由で奔放で、詩を書き童話を作り、絵を描いて暮らした詩人・岸田衿子。表題は、詩「南の絵本」の一節で「種をまく人のあるく速度であるいてゆけばいい」と続きます。植物学者で画家である古矢一穂さんの挿絵も美しい一冊です。

中学校  
教科書



## わたしを束ねないで

新川和江 詩

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-924684-95-9

女に生まれ、恋をし、妻となり母になる、その折々に、女である自分をふくめ、生きとし生けるものを讃えつづけ「女の一生」を書きつけた新川和江さんの究極ともいえるアンソロジー。



## 船出 (◆)

辻征夫 詩

A6・160頁・定価1,375円(本体1,250円+税)  
ISBN978-4-88747-004-0

生粋の江戸っ子の辻征夫さんは、その詩の内容にも書き方にも江戸っ子の気風があふれています。学校の先生なのに、一教師だってときには、学校なんかに行きたくない日があるんだよ(「学校」)とうそぶいたり…。



## 桃の花が咲いていた

山之口獯 詩

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-076-7

この詩集のはじまりは「自己紹介」です。おしまいの詩は「告別式」。獯さんの詩を自叙伝風に編集したら、獯さんの実直・誠実・正直な人となりがにじみ出て、味わい深い詩集になりました。



## だましてください 言葉やさしく (◆)

永瀬清子 作

A6・160頁・定価1,375円(本体1,250円+税)  
ISBN978-4-88747-081-1

詩とエッセーのコラボレーションは永瀬清子の「女の戦い」をドラマティックに演出しています。表題の「だましてください言葉やさしく」を含む15編の詩及び31編の短章を収録。



## 雪 ◆

三好達治 著

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-101-6

「太郎を眠らせ、／太郎の屋根に雪ふりつむ。／次郎を眠らせ、／次郎の屋根に雪ふりつむ。」このように日本の美しい詩には、やさしい心をひきだし、みんなを一つに和してしまう力があります。



## 汚れっちまった悲しみに……

中原中也 詩

A6・176頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-120-7

悲しみや絶望、不幸せに満ちた中原中也の詩。中也の存在そのものが悲しみなのでしょうか。いつの時代も若者を惹きつけてやまない劇薬のような詩が、いままた、閉塞状況にあるわたしたちの心に忍び寄ります。



## この道はいつか来た道

北原白秋 詩

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-088-0

白秋の詩は名曲になっているので、つい歌ってしまいます。でも歌わずに黙読したり、声に出して読んでみると、たちまち白秋のコトバの魔法にかかり、そうとは知らぬまに、子どもの心に選っていでるでしょう。



## かへろが鳴くからかへろ

北原白秋 詩

A6・160頁・定価1,375円(本体1,250円+税)  
ISBN978-4-88747-095-8

白秋の童謡は現代詩に限りなく近い、深いメッセージに満ちています。先に刊行された「この道はいつか来た道」と、この詞華集の二巻で白秋童謡の名詩は細大もらさず収録されています。



## おうい雲よ ゆうゆうと 馬鹿にのんきさうぢやないか ◆

山村暮鳥 詩

A6・160頁・定価1,375円(本体1,250円+税)  
ISBN978-4-88747-090-3

山村暮鳥というと「いちめんのなのはな」が有名ですが知られていない良い詩がたくさんあります。子どもが書いたような幼い詩にも見えますが、大人の暮鳥が子どもの感性で唄った楽しい詩ばかりです。



## もんぐら、もんぐら いい季節になつたもんだな

山村暮鳥 詩

A6・160頁・定価1,375円(本体1,250円+税)  
ISBN978-4-88747-096-5

暮鳥の詩のたねはやさしい心です。もぐらや牡丹の花にも、人間の心とおなじ悲しみや喜びがあると暮鳥は信じていたのでしょう。死ぬまで暮鳥は子どもの心のままでたくさんの詩をうたいつづけました。



## ポケット川柳 ◆

西木空人(栗田 亘)編著

A6・160頁・定価1,375円(本体1,250円+税)  
ISBN978-4-88747-059-0

朝日新聞「朝日川柳」選者である西木空人(栗田亘)が編んだ珠玉のアンソロジー。また同時に会心の川柳入門書でもあります。どこを開いても、うふふと笑い、涙ぐむ句ばかりです。



## 対訳 定本岩魚

蔵原伸二郎 詩 W.I.エリオット/西原克政 英訳

A6・スリーブ入り・136頁・定価2,200円(本体2,000円+税)  
ISBN978-4-88747-105-4

「この詩人の誕生は日本の詩壇にとって驚異である。」と萩原朔太郎に評された詩人・蔵原伸二郎の第16回読売文学賞受賞作「岩魚」。その後長らく世に出ず眠っていたこの詩集に、新たに英語の対訳をつけました。



## サトウハチロー詩集

サトウハチロー 詩

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-141-2

「ちいさい秋みつけた」「リンゴの唄」「うれしいひな祭り」などの歌詞で知られるサトウハチロー。本書は生涯の詩作の集大成を一冊に収めた詞華集です。



## 八木重吉詩画集

八木重吉 詩 井上ゆかり 絵

A6・112頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-127-6

29歳で天逝した八木重吉は「美しいもの」を見つめ詩を遺しました。画家・井上ゆかりがその心を描き、詩と絵が響き合うフルカラーの詩絵本です。



## 我と来て遊べや親のない雀 小林一茶句集

花嶋堯春 編

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-145-0

俳人小林一茶(1763～1828)は「我」「己」を多用し自己を確立。一茶から現代へ。十七音の励ましのメッセージ。



## 良寛さんのうた

田中和雄 編

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-924684-84-3

良寛の漢詩・短歌・長歌・手紙・書きつけなど55編を選んだ詞華集。良寛のうたに触れることで、良寛と唱和し、空から聞こえてくるような良寛の響きを読者は楽しむことができます。

## &lt;童話屋・創業40周年記念出版&gt;

『折々のうた』は、大岡信が1979年1月25日から2007年3月31日にかけて、『朝日新聞』朝刊1面に連載したコラム。詩歌の国・日本の千年の歴史を物語る、現代の万葉集、足かけ29年の著作、実に6,762編の中から、春・夏・秋・冬それぞれ68編を選びぬぎ、全4巻にまとめました。



## 折々のうた 春夏秋冬・春

大岡信 著

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-128-3

詩歌は言葉のふるさどです。日本語グルメ大岡信の案内で、四季の旅に出ませんか— 谷川俊太郎  
春編…まえがき・谷川俊太郎 解説・中村謙



## 折々のうた 春夏秋冬・夏

大岡信 著

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-129-0

「これは！」のよろこび。心をグイッと掴まれるうたや言葉がある。  
「これは！」が人を生かす力にもなる— 工藤直子  
夏編…解説・工藤直子

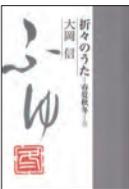


## 折々のうた 春夏秋冬・秋 (◆)

大岡信 著

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-130-6

秋におどろく…耳を澄ませてごらん、ほら秋風の音が聞こえるよ。  
『折々のうた』は世界文学として初めて誕生した詩歌選集だ—  
長谷川權  
秋編…解説・長谷川權



## 折々のうた 春夏秋冬・冬 (◆)

大岡信 著

A6・160頁・定価1,650円(本体1,500円+税)  
ISBN978-4-88747-131-3

一日のはじまりに 一編の詩歌と 出会う喜び— 俵万智  
冬編…解説・俵万智

## いい詩と出会うこと、いいひとになること

田中和雄 童話屋編集長

## 「子どもと大人をつなぐ一冊の詩」

## ■ 四十のころ、呼びかけてきたもの

四十のころ、ふと呼ばれた気がして振り返ると、そこにあったのは宮沢賢治の「雨ニモマケズ」でした。十歳のときに覚え、唯一暗誦できる詩です。焼け跡で蜜柑箱に岩波文庫を並べる古本屋の光景と重なり、「そうだ、ぼくは本屋になりたかったのだ」と思い出しました。こうして童話屋という子どもの本屋を始めました。

## ■ 子どもにとっての「いい本」とは

子どもの本は人生の最初に出会う本です。だからこそ「いい本」でなければいけない。詩人の茨木のり子さんは「いい詩には、ひとの心を解き放つ力がある」と言いました。いい詩をいい絵本にすれば、それは子どもの本そのものになる、とぼくは信じています。

谷川俊太郎さんの『ぼくのゆめ』には「大きくなったら何になりたい?」と問われて「いいひとになりたい」と答える子が登場します。サッカー選手でも大統領でもなく「いいひと」。なんと可愛げのない答えでしょう。けれどそれが大正解だと、谷川さん自身の生き方が教えてくれます。

## ■ 詩は大人になるときの関所

本屋を経て編集者となり、『葉っぱのフレディ』『のはらうた』『ポケット詩集』を世に送りました。詩は、大人になるときの関所のようなものです。詩と出会うことで人は自分のやさしい気持ちに気づき、この世界がどんなに楽園であるかを知ります。だから『ポケット詩集』の冒頭には「雨ニモマケズ」を置きました。賢治が示した「人はこう生きるのが美しい」という答えを、子どもたちに伝えたかったのです。



## 自分におどろく

たなかかずお 文 あべ弘士 絵

A6・104頁・定価1,870円(本体1,700円+税)  
ISBN978-4-88747-133-7

ぼくはどこから来てどこへ行くの? きみの命は40億年前、一つの細胞から始まり、進化の道を経て人間となった。今ここにいる、それは奇跡だ。



### 宮沢賢治の心を読む(I) (◆)

草山万兎 著 加藤昌男 銅版画  
A6・160頁・定価1,375円(本体1,250円+税)  
ISBN978-4-88747-109-2

草山万兎(くさやま まと)こと河合雅雄さんが、子どもたちに、やや難解な賢治童話のほんとうのメッセージを解き明かします。収録作品:「雪渡り」「なめとこ山の熊」「注文の多い料理店」「セロ弾きのゴーシュ」



### 宮沢賢治の心を読む(II)

草山万兎 著 加藤昌男 銅版画  
A6・192頁・定価1,375円(本体1,250円+税)  
ISBN978-4-88747-112-2

賢治童話のナゾを解く続巻です。不思議な感じが残り動物がたくさん出てくる作品を取り上げました。収録作品:「どんぐりと山猫」「狼森と笹森、盗森」「さるのこしかけ」「林の底」「洞熊学校を卒業した三人」



### 宮沢賢治の心を読む(III)

草山万兎(河合雅雄)著 加藤昌男 銅版画  
A6・176頁・定価1,375円(本体1,250円+税)  
ISBN978-4-88747-126-9

著者の河合さんのナゾ解き解説とともに、宮沢賢治の世界を探索してみてください。「貝の火」「鹿踊りのはじまり」「よだかの星」「月夜のでんしんばしら」の四作品が解説されています。



### 宮沢賢治の心を読む(IV)

草山万兎(河合雅雄)著 加藤昌男 銅版画  
A6・168頁・定価1,375円(本体1,250円+税)  
ISBN978-4-88747-134-4

「かわばやし夜の夜」「双子の星」「やまなし」「月夜のけだもの」賢治童話の原文も収録。河合さんのナゾ解き解説とともに楽しんでもください。

## 宮沢賢治童話のナゾに迫る

世界的霊長類学者・河合雅雄(草山万兎)が挑んだ、宮沢賢治童話の読み解き。ゴリラやゲラダヒ研究の第一人者が、賢治作品の奥に潜む“自然と人間の一体化”の思想を鮮やかに解き明かします。

「どんぐりと山猫」「鹿踊りのはじまり」「やまなし」など、動物や自然が登場する不思議な物語を厳選。賢治童話の原文と、河合氏ならではのナゾ解き解説を併載しました。

読むたびに「そうか、賢治はこう言いたかったのか」と膝を打つ。足かけ7年をかけて完成した【全4巻】、賢治童話の新しい扉を開くシリーズです。

## 小さな学問の書



### 日本国憲法 付 教育基本法/英訳日本国憲法

童話屋編集部 編  
A6・80頁・定価495円(本体450円+税)  
ISBN978-4-88747-014-9

この新しい世紀のはじめに、「日本国憲法」を読み、なぜいのちや一個人というものが尊いのか、なぜ自由や平等が大切であるのかを、深く考え、話し合ってください。そして、ともに未来を見つめましょう。



### 復刊 あたらしい憲法のはなし

童話屋編集部 編  
A6・80頁・定価495円(本体450円+税)  
ISBN978-4-88747-015-6

「日本国憲法」が公布された翌年に、文部省が作った社会科の教科書の復刊。民主主義と国際平和主義が、この地球上で人類が生き残ることのできる唯一の道だと語る、当時の熱気が初々しく伝わってきます。



### 漢文を学ぶ(一)

栗田亘 著 (◆)  
A6・80頁  
定価315円(本体286円+税)  
ISBN978-4-88747-031-6

中学校教科書



### 漢文を学ぶ(二)

栗田亘 著 (◆)  
A6・80頁  
定価315円(本体286円+税)  
ISBN978-4-88747-035-4



### 漢文を学ぶ(三)

栗田亘 著  
A6・80頁  
定価315円(本体286円+税)  
ISBN978-4-88747-038-5



### 漢文を学ぶ(四)

栗田亘 著  
A6・80頁  
定価315円(本体286円+税)  
ISBN978-4-88747-046-0



### 漢文を学ぶ(五)

栗田亘 著  
A6・80頁  
定価315円(本体286円+税)  
ISBN978-4-88747-093-4



### 漢文を学ぶ(六)

栗田亘 著 (◆)  
A6・80頁  
定価315円(本体286円+税)  
ISBN978-4-88747-099-6

元天声人語子の名筆・栗田亘が、漢籍のすすめを、子どもたちに向けて書き下ろしました。昔の人は「論語」や「孟子」をよく読んだものです。本来なら寺子屋をひらき畳の上で「子、曰く…」とやりたいところですが、その気迫はすべて文中にちりばめられています。読み応えも満点です!

お問い合わせは

# 019-613-5035

月曜～金曜の午前10時～午後5時まで(土日祝祭日は除く)

**ホームページやSNSへあそびにきてください!**

最新情報や無料で活用できるコンテンツを掲載しています。

童話屋ホームページ

<https://dowa-ya.co.jp/>



@dowa\_ya



@dowaya\_pr

表紙イラスト：いけすみひろこ

## ご利用について

- 掲載作品でもやむを得ず品切・休版になる場合があります。  
詳しい在庫につきましては、童話屋までお問い合わせください。
- 表示されている価格は、2026年4月現在のものです。  
製作費等の変動によって変更する場合があります。

## ご注文について

- 「目録」に収録されている作品は書店・代理店にてご購入いただけます。  
(◆)印は2026年4月時点で在庫僅少または品切れの商品です。



絵：くどうなおこ

## 童話屋

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通 2-10-1-703

TEL : 019-613-5035 FAX : 019-613-5034 e-mail : info@dowa-ya.co.jp